



11月進研・期末考査が終わりました。テスト対策は十分に行うことができましたか？テストが終わった今なら、次に向けて課題も見えているはず。冬休み・3学期へ向けて、また気持ちを切り替えて取り組んでいきましょう。

1年生はこれから文理・コース・選択科目等の最終決定を迫られる時期。2年生は楽しい修学旅行♪…から帰ってきたら「3年0学期」。進学・就職試験に向けてまっしぐらです。そんな皆さんへ、これらの分岐点で「失敗した…」と感じている先輩の体験談を3つ紹介します。先輩と同じ失敗をしないように、どんなところに注意すべきか、考えてみましょう。

[バネッセ・ハイスクールオンライン資料より抜粋]

## こんな決め方は絶対NG！ 先輩が語る、進路選択の後悔体験談

### 失敗談①【進学・就職選択編】

#### 卒業後は就職、のつもりが…。

「高校を卒業したら就職しよう」となんとなく考えていたところ、高3になって親友が医療系の専門学校へ進むと言った。親友の話聞くにつれ、そんな道があるのか、と僕も次第に興味が出てきた。「これだ！やっと自分にも本当にやりたいことがみつかった！」とうれしくなった。張り切って数学の受験対策も始めた。



しかし…僕の成績では学校の推薦条件を満たせず、一般受験でもかなり厳しいと言われた。複数の学校を受験し、自宅から遠い第3希望の学校には何とか入れたが、経済的負担も大きく、かなり苦勞する結果となった。

後から進路希望が変わったときのために、どんな進路にも対応できる勉強をしておくべきだった。

この事例とは逆に、進学するつもりが、様々な事情から就職へ変わる人も毎年います。就職する場合は「欠席日数（3年間で3日以内が理想）」「部活動」「評定平均値」「生徒会・学級での役員活動」「資格取得」などが重視されるため、1年時からの積み重ねが大きく影響し、後からの挽回が難しいのです。

3年間のうちに「進路希望は変わることがある」ので、「変わっても対処できるように、今できることをしっかり取り組む」ことがとても大切です。後から涙を呑むことがないように…。

### 失敗談②【文理選択編】

#### 課題の量だけで選んでしまうと…

高1の冬、文系か理系かを決める際、栄養士を考えていること、国公立大を志望していることを先生に相談したところ、「文理どちらに進んでも、栄養士にはなれる」とのこと。私は短絡的に「それなら化学や数学の課題が多い理系ではなく、文系で得意科目を伸ばそう」と決めてしまいました。しかし、いざ高3になって候補の大学を絞り込んでみると、文系タイプで受験できて栄養士の養成課程がある国公立大は数えるほどしかなく、残りは私立大ばかり。希望の進路を実現できる大学はありませんでした…。受験できる大学をよく調べたうえで、文理を決めるべきでした。



### 失敗談③【志望校選択編】

#### まさか入試で使わないなんて！

私は高3の秋まで、志望校を絞りきれず、どんな大学で入試ではどの科目が課されるのかを十分調べずに過ごしていました。11月になって、やっと志望校を決定。入試科目を調べてみると、苦手克服に時間をかけた数学が、試験に課されないことを知りました。数学に費やした時間を、少しでも別の入試科目に回していれば、とガッカリ…。受験勉強の効率にかかわってくるので、志望校が決まっていなくても、なるべく早く大学の情報を集めるようにしましょう。



いよいよ進路選択の最終チェック。大学・専門学校入試や就職試験はまだ先…と思いがちですが、研究内容や仕事内容、試験科目など幅広く調べることで、新たな道が見えるかもしれません。後悔のない選択ができるよう、「今」できることに全力を尽くしましょう。

[裏面は3年生への応援メッセージ!]

## 「今まで出来ていたのに…」 受験前のスランプ脱出勉強法！

3年生はいよいよセンター試験が近づいてきました。「このままのやり方でいいの?」「成績が伸びてこない…」という焦りや不安はつきもの。そこで、今回は受験前のこの時期によくある2つのお悩みと、先輩たちからのアドバイスを紹介します！

### 今まで出来ていたのに…突然のスランプ！

お悩み① **かつて取り組んだ問題が解けない！  
今まで築いてきたものが崩れる感覚です。**

演習で一度解いた問題を解き直したのですが、以前間違えて付せんを貼っていた問題だけでなく、貼っていないところまで間違えてしまいます。現代文、数学、日本史…得意科目すらできなくなってしまいました。もうどうしたらいいかわかりません。センター試験まで60日を切ったのに…。



A先輩の回答：「できた=わかった」ではない！

これまでの勉強が何も身につけていないと思うと投げ出されたいと思いますが、実はこれは大事なステップです。できなかった問題が、以下のどれにあてはまるかを確認しておきましょう。

1. 理解していたが、久しぶりに解いて忘れてしまった
  2. 理解していたが、違う角度から聞かれ解けなかった
  3. 理解していたつもりが、実は理解できていなかった
- 人間の記憶はとてもあいまい。「理解」して解けるようになった問題でも、少し期間が空くとすぐに忘れてしまいます。それは得意分野であっても同じこと。できていた問題も定期的に繰り返すことで、定着を図っていきましょう。

問題なのは3の場合。ここで気づくことができるとラッキーです！理解できるまでじっくり解き直しましょう。

B先輩の回答：「理解には時間がかかる」を念頭に

一度は超えたはずの壁が、再び現れることは少なくありません。

私の場合、「二度解けたら付せんを外す」「まだ記憶に残っているうちに何度か解く」などして、一度解けた問題も繰り返してトライすることで理解していました。

入試のための演習や暗記事項は膨大です。簡単に理解

して定着させることはできないので、それぞれの問題に時間をかけ、意識的に定着するように繰り返しましょう。

スランプには必ず原因があります。落ち込んで足を止めてしまうのではなく、積み重ねてきたことを信じて、今やるべきことを見定めることが大切です。

### どちらが正しい? 「繰り返し」か「新しい問題」か

お悩み② **過去問にひたすら取り組む予定。でも、それって実力つくの…?**

過去問をひたすら解こうと思っていたのですが、やり込むと内容を覚えてしまうのではないかと思います。英語など、何回も演習する必要があるのでしょうか?問題を繰り返すことで、成績が伸びていく実感がありません。

かといって新しいものに手を出すと、過去問演習との割合が中途半端になるのではと不安に感じています。

C先輩の回答：教科ごとに必要なやり方を！

ケースバイケースだと思います。英語を例にあげます。

〈文法〉間違えた問題や、ややこしい問題は何度も繰り返し、類題をこなして知識を定着させるのが効果的です。

〈長文〉繰り返しがおすすめです。具体的には、

- ①問題を時間内に解く→②全問見直しをする→③解説を見ながら日本語訳を確認→④解説を見ずに意味を把握→⑤解説なしで解けるまで読み込む・音読する→⑥数日後にもう一度やってみる

この方法は、単語暗記・文法暗記・速読・長文読解を同時にできるやり方です。覚えてしまうぐらいがいいでしょう。

〈リスニング〉復習をした後、数をこなしていいと思います。本番1か月前の今からでも効果大です！

耳を慣らしておくことが大切。スキマ時間に集中して聞くだけでも、やるとやらないのとでは大違い。聞き取れなかった部分を解答・解説で必ず確認し、しっかり聞き直すことがポイントです。何度も聞き直しているうちに、自然とリスニングの力は上がっていきます！



「繰り返しか」「数をこなすか」は、教科の特質によって異なります。各先生方に聞きながら、最も効率の良い方法を見極めてトライしてみましょう！

精神的にもキツイ時期がまだまだ続きますね。しかし頑張った先に皆さんだけの「春」が待っています！家族も友達も先生方も、全力で応援していますよ。